

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科

研究責任者： 石戸 圭之輔

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 切除可能膵癌に対する手術先行治療が予後に与える影響に関する研究

研究の目的

膵癌は5年生存率が10%未満の極めて予後不良な疾患です。多くの癌の治療成績が改善しているのにも関わらず、膵癌の治療成績はなかなか改善されていません。最近、膵癌に対する術前化学療法が治療成績を改善させる効果があることが報告されています。

しかしながら、術前化学療法の有害事象（副作用）などから全身状態が悪化し、最も重要な手術の機会を逸してしまうこともあります。そのため、術前化学療法が膵癌の治療成績を本当に改善するかについては、まだ研究結果が十分ではない状況です。

そこで、過去に弘前大学医学部附属病院にて膵癌に対して術前化学療法を受けにならずに手術をお受けになった患者様の診療情報を集め、膵癌に対する手術先行治療の予後を解析し、手術先行治療の妥当性を証明することを目的としています。

研究実施期間 実施許可日 ～ 2027年 3月 31日

対象となる方 2016年1月1日～2025年12月31日の期間内に、弘前大学医学部附属病院消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科において、切除可能膵管癌の診断のもと手術先行治療が実施された患者様が研究対象となります。

利用させていただきたい試料・情報について

- 1 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報）
- 2 血液所見 白血球数、赤血球数、血小板数、生化学検査（ALT, AST, LDH, γ -GTP, ALP, T-bil, D-bil, CRP, 総コレステロール値, 腫瘍マーカー（CA19-9, DUPAN-2）
- 3 病理学的所見（切除標本の病理検査結果）
- 4 画像所見（CT, およびMRIにより測定された腫瘍径, PET-CTによるSUVmax値）
- 5 手術内容（手術時間, 出血量, 手術術式）
- 6 術後経過内容（術後治療内容, 合併症の程度, 再発の有無, 再発年月日, 最終診察日）。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等の個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

外部への試料・情報の提供

収集した情報は、外部機関への提供は行いません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	対応部署：消化器外科、乳腺外科、甲状腺外科 担当者：石戸圭之輔 電話番号: 0172-33-5111
--------------	--